

## 小学3年生 算数クイズ 全30問

Q1.  $5 \times 6 = ?$

- ① 25
- ② 30
- ③ 35

ヒント：五の段の九九を思い出してみよう。

答え：② 30  $5 \times 6 = 30$ 。五の段は5, 10, 15, 20, 25, 30と5ずつ増える数列。

Q2.  $12 - 4 = ?$

- ① 7
- ② 8
- ③ 9

ヒント：指を使ってもOK。12から4つ戻ると？

答え：② 8  $12 - 4 = 8$ 。10から4を引いて6、 $6 + 2 = 8$ と段階的に。

Q3. 1時間は何分？

- ① 30分
- ② 60分
- ③ 100分

ヒント：時計の長い針が1周する時間。

答え：② 60分 1時間=60分。長針が1周する時間です。

Q4. 1mは何cm？

- ① 10cm
- ② 100cm
- ③ 1000cm

ヒント：100円玉の「100」と同じ数字。

答え：② 100cm  $1\text{m} = 100\text{cm}$ 。「センチ」は100分の1という意味。

Q5. 1kgは何g？

- ① 100g
- ② 1000g
- ③ 10000g

ヒント：お米の袋などでよく見る数字。

答え：② 1000g  $1\text{kg} = 1000\text{g}$ 。「キロ」は1000倍を表す世界共通の言葉。

Q6. 三角形の辺の数は何本？

- ① 3本
- ② 4本
- ③ 5本

ヒント：「三角」という名前にヒント。

答え：① 3本 三角形は辺3本。「三」の字がそのまま辺の数。

Q7.  $6 \div 2 = ?$

- ① 2
- ② 3
- ③ 4

ヒント：6個のあめを2人で分けると？

答え：②  $6 \div 2 = 3$ 。わり算は「同じ数ずつ分ける」計算。

Q8. 100円玉が3枚で、いくら？

- ① 100円
- ② 200円
- ③ 300円

ヒント：100が3つ集まると？

答え：③ 300円  $100 \times 3 = 300$ 円。お買い物はそのまま算数の練習に。

Q9. 1日は何時間？

- ① 12時間
- ② 24時間
- ③ 48時間

ヒント：朝・昼・夜、ぜんぶ合わせて。

答え：② 24時間 1日=24時間。午前12+午後12でちょうど24時間。

Q10.  $8 \times 7 = ?$

- ① 54
- ② 56
- ③ 58

ヒント：「はちしちごじゅうろく」と覚える九九。

答え：② 56  $8 \times 7 = 56$ 。間違えやすい九九の代表格。リズムで覚えよう。

Q11.  $17 \div 5$  のあまりはいくつ？

- ① 1
- ② 2
- ③ 3

ヒント： $5 \times 3 = 15$ まで作れて、残りは？

答え：② 2  $17 \div 5 = 3$ あまり2。  $5 \times 3 = 15$ 、 $17 - 15 = 2$ 。

Q12. 1Lは何dL？

- ① 10dL
- ② 100dL
- ③ 1000dL

ヒント：牛乳パック1Lには、コップ何杯分？

答え：① 10dL 1L=10dL。「デシ」は10分の1を表す言葉。

Q13. 「一万」を数字で書くと？

- ① 100
- ② 1000
- ③ 10000

ヒント：0は4つ並びます。

答え：③ 10000 一万=10000。3年生では万の位まで学習します。

Q14.  $1 + 2 \times 3 = ?$

- ① 7
- ② 9
- ③ 11

ヒント：かけ算とたし算、どちらを先に計算する？

答え：① 7 答えは7。「 $\times$ 」を「+」より先に。 $2 \times 3 = 6$ 、その後 $1 + 6 = 7$ 。

Q15.  $13 \times 4 = ?$

- ① 42
- ② 52
- ③ 62

ヒント： $10 \times 4 = 40$ に、 $3 \times 4 = 12$ を足す。

答え：② 52  $13 \times 4 = 52$ 。「分けて掛けて足す」と暗算しやすい。

Q16. 二等辺三角形は、どんな三角形？

- ① 全部の辺の長さがちがう
- ② 2つの辺の長さが等しい
- ③ 全部の辺の長さが等しい

ヒント：「二」つの辺が「等しい」三角形。

答え：② 2つの辺の長さが等しい 二等辺=2つの辺が等しい。全部等しいのは正三角形。

Q17. 今は8時15分。9時ちょうどまで何分？

- ① 30分
- ② 45分
- ③ 60分

ヒント： $60分 - 15分 = ?$

答え：② 45分  $60 - 15 = 45$ 分。長針が3から12まで動く時間。

Q18. 球を半分に切ると、切り口は何の形？

- ① 三角形
- ② 四角形
- ③ 円

ヒント：どんな向きに切っても同じ形。

答え：③ 円 球の切り口はいつも円。これが球の大きな特徴。

Q19. 九九で答えが一番大きいのは？

- ①  $8 \times 9$
- ②  $9 \times 9$
- ③  $7 \times 9$

ヒント：同じ数同士をかけると大きくなる傾向。

答え：②  $9 \times 9$   $9 \times 9 = 81$ が九九で最大。 $8 \times 9 = 72$ 、 $7 \times 9 = 63$ 。

Q20. 50円玉1枚と10円玉3枚で、合計いくら？

- ① 60円
- ② 70円
- ③ 80円

ヒント： $50 + 10 + 10 + 10 = ?$

答え：③ 80円  $50 + 30 = 80$ 円。お金の計算で生活力も伸びる。

Q21. 三角形の3つの角度を全部足すと何度？

- ① 90度
- ② 180度
- ③ 360度

ヒント：半回転と同じ角度。

答え：② 180度 三角形の内角の和は必ず180度。中学校でも使う大切な性質。

Q22.  $5 \div 0$  はいくつ？

- ① 0
- ② 5
- ③ 計算できない

ヒント：「0で分ける」って想像できる？

答え：③ 計算できない 0でわることはできない。算数・数学の世界共通のルール。

Q23.  $0 \times 100 = ?$

- ① 0
- ② 100
- ③ 10000

ヒント：0をどれだけ集めても、答えは？

答え：① 0  $0 \times$ どんな数も0。0個のリンゴが100箱でも合計0個。

Q24. つるとかめ合わせて5匹、足の合計14本。かめは何匹？（つる2本足、かめ4本足）

- ① 2匹
- ② 3匹
- ③ 4匹

ヒント：全部つるなら足は10本。差はあと4本…

答え：① 2匹 答えはかめ2匹、つる3羽。 $2 \times 3 + 4 \times 2 = 6 + 8 = 14$ 。有名なつるかめ算。

Q25. 数字の「0」を発明したと言われる国は？

- ① 古代ギリシャ
- ② 古代インド
- ③ 古代エジプト

ヒント：今でも数学が強い国。

答え：② 古代インド 0の概念はインドで生まれ、アラビアを通して世界へ。

Q26. 日本の「九九」は、どこから伝わった？

- ① 日本でつくった
- ② 中国
- ③ インド

ヒント：漢字文化が伝わってきた国。

答え：② 中国 九九は中国から奈良時代に伝来。9×9=81から始まったので九九。

Q27. 1兆を数字で書くと、0はいくつ並ぶ？

- ① 9個
- ② 10個
- ③ 12個

ヒント：1億（0が8個）の1万倍。

答え：③ 12個 1兆=0が12個。1万→1億→1兆と4桁ずつジャンプ。

Q28. 「算数」と「数学」のちがいは？

- ① 小学校か中学校以降か
- ② 男女のちがい
- ③ 計算機を使うかどうか

ヒント：教科書の表紙を見比べてみよう。

答え：① 小学校か中学校以降か 小学校が「算数」、中学校以降は「数学」。同じ仲間呼び方が変わる。

Q29. 正三角形の3つの角度は、それぞれ何度？

- ① 30度
- ② 45度
- ③ 60度

ヒント：180÷3で求められる。

答え：③ 60度 正三角形は3つの角がすべて60度。180÷3=60。

Q30. 「億」の次に大きい単位は？

- ① 兆（ちょう）
- ② 京（けい）
- ③ 無量大数

ヒント：日本の人口は約1億2千万…その上の単位。

答え：① 兆（ちょう） 億の次は兆。その後、京、垓と続き、最後は無量大数（10の68乗）。